

息抜きの散歩道 Vol.19

編集・発行/日本工業大学LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
発行日：2023年4月15日 ホームページ <https://library.nit.ac.jp>

学内選書会「特設書林」を開催しました。

LCセンターでは、これまで「選書ツアー」を開催してきました。学生が書店を訪れて、実際に本の内容を確認しながら、「LCセンターに入れてほしい図書」を選ぶイベントです。

いっぽう、2022年10月に開催した学内選書会「特設書林」では、書店の協力を得て、LCセンター内に「1日書店」をオープン。訪れた学生や教職員が、LCセンターに入れたい図書を選ぶ、という催しです。当日は、約400冊のバラエティ豊かな図書を取り揃えました。また、お天気にも恵まれ、202名の皆さまが参加、延べ1,980冊を選びました。アンケートにご回答いただいた方には、お土産を進呈。好評のうちに「特設書林」は終了しました。



アンケートに回答した方におみやげをご用意。



学長の成田先生も選書してくださいました。



DVD・ブルーレイの投票もありました。



たくさんの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

選書トップ10

順位	タイトル	著者	出版社
1	イラスト解体新書	ダテ ナオト・武藤 深	マイナビ出版
2	世界一美味しい手抜きごはん	はらばこグリスリー	KADOKAWA
3	ロボットに心は生まれるか	谷 淳	福村書店
4	東京大学「ポーカーロイド音楽論」講義	鮎川 ばて	文藝春秋
5	はじめての「VRChat」	IO編集部	工学社
6	魔法使いたちの料理帳	ポー・ボエ、オーレリア	原書房
7	すべてがわかる日本アニメ史入門	アニメの旅人	彩流社
8	オンラインゲームセキュリティ	松田 和樹	データハウス
9	人は話し方が9割	永松 茂久	ずばる舎
10	サステイナブルに家を建てる	服部 雄一郎[ほか]	KTC中央出版

2023年度も学内選書会を企画中です。詳細が決まりましたら、LCセンターをはじめ、学内各所で告知致します。学生・教職員の皆さまのご来場をお待ちしております。

貸出ランキング

集計期間：2022年10月1日～2023年3月31日

1. 貸出6回

『とっつてもかんたん!ドイツ語入門』Eri katsuki/著 第三書房 /刊

『エビデンスベースの教育心理学：心身の発達と学習の過程』榎本淳子、藤澤文 /編 ナカニシヤ出版

2. 貸出5回

『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬 /著 早川書房 /刊

『環境社会検定試験eco検定公式テキスト：持続可能な社会をわたしたちの手で!』改訂8版

東京商工会議所 /編著 日本能率協会マネジメントセンター /刊

250文字

先生のオススメ本から、
新たな扉、開いてみませんか。

ブックレビュー

『非色』 有吉 佐和子 / 著 河出書房新社 / 刊 発行年 2020.11

913.6
A 78

配架場所：8階

当センター(図書館)では、昨年度末(1月24日<火>~3月23日<木>)に「ゼロ 一文庫・新書の中から一度も借りられていない本」と題する特集展示を行いました。今回紹介する文庫本は、1964年の発表から半世紀を経て復刊された有吉佐和子の長編作品『非色』(色に非ず)です。今回初めて出会った作品ですが、自己の足許をみつめ、心が揺さぶられた意中の一冊となりました。主人公の笑子は、終戦直後にアフリカ系アメリカ兵と結婚し、幼い娘を連れてニューヨークに渡ります。そこで待っていたのは貧民街での過酷な生活と、移民社会に潜む差別と偏見でした。物語は、彼女の真っ直ぐな眼差しと逞しく生きる姿をとおして「差別の根源は何か」を静かに問い続けます。過去にあった遠い物語の世界と思いがちですが、今を生きる私たちにとっても根源的な問題として改めて意識させられます。さあ、皆さんも本書を手にとってみてはいかがでしょうか。きっと「読んで良かった」と思っただけははずです。

黒津 高行 (LCセンター)

『ゼロから始めるChatGPT 基礎から応用まで』 相武 A I / 著 Independently published / 刊 発行年 2023.2

007.13
A 25

配架場所：3階

「ChatGPT」が注目を集めています。これは、2022年11月末にサンフランシスコのOpenAI社から公開された対話型AIで、早くも「諸刃の剣」という様相を呈してきました。ネット社会が進むにつれ、顔の見えない人とのコミュニケーションにあまり違和感を感じなくなったのではないのでしょうか。対話型AIが登場する前は、相手の人種・性別・年齢などはわからなくても、人と対話していることは疑わなかったはずで、「ChatGPT」の登場によって、逆に現実世界の重要性がより増してきたということでしょう。

増本 憲泰 (機械工学科)

『半導体デバイス 基礎理論とプロセス技術』 S.M. ジー / 著 産業図書 / 刊 発行年 2004.3

549.8
Sz

配架場所
2階指定書著

この本は、半導体素子のデバイス設計、プロセス設計をおこなう学生や社会人にとって、その基礎理論を学習するための必携の図書と言える。私は日本語翻訳版と原著版の両方を持っている。設計の仕事では現象の定量的な理解が必要であり、この本に書かれている式の導出、意味の理解ができないと、半導体の設計者にはなれないと言っても過言ではない。最新のデバイスについての記述は少ないが、この本の理解無くして最新の半導体デバイスの理解もおぼつかない。この本は高い壁であるが、最初の1歩であり、大きな1歩になる1冊である。

青柳 稔 (電気電子通信工学科)

『脱プラスチックへの挑戦 持続可能な地球と世界ビジネスの潮流』 堅達京子+NHK BS1スペシャル取材班 / 著 山と溪谷社 / 刊 発行年 2022.2

519
G 34

配架場所
2階 (環境)

生活に無くてはならないプラスチックですが、その負の側面として、マイクロプラスチックの人の健康への影響懸念や焼却処理によるCO₂排出などの問題があることは知っていると思います。著者は、NHKスペシャルのプロデューサーであり、NHK環境キャンペーンの責任者を務めており、本書の中でこのようなプラスチックに関わる問題を多面的にわかりやすく説明しています。今も日本は前世紀的な大量生産・消費時代から抜け出せておらず、環境対策面で世界から取り残されています。今後の日本を担う学生諸君には、本書を、自分にはいったい何ができるのか、どのような仕事をすべきなのか、を熟考するための1冊にしてほしいと思います。

伴 雅人 (応用化学科)

『**ダーウィンの勘違いと空想** この一冊で科学が変わる』 M.コスモス /著 文芸社 /刊

発行年 2022.8

467.5

Mi 99

配架場所：4階

「ダーウィンの「種の起源」は間違っている、生物の複雑な構造・機能には何らかの意図が入って設計されているはずだ」という主張が、誘導やこじつけっぽさを感じさせつつも、さまざまな根拠を示しながら展開されている。日本人はあまり進化論に対して、批判的な意見を言う人は少ないが、創造論を信じる人たちの中には、人が猿から進化したなんてとんでもないという人もいる。偉大なる知性の存在なしには、今の生物の多様性や複雑性は語れないと考える、いわゆるインテリジェントデザイン論を丁寧に説明していて、改めて勉強になった。

滝田 謙介 (ロボティクス学科)

『**完訳7つの習慣 人格主義の回復**』 スティーブン・R・コヴィー /著 キングベアー出版 /刊 発行年 2013.8

159

C 8

配架場所：3階

人生の成功には7つの習慣が必要です。それは、「主体性を発揮する」、「目的を持つ」、「重要事項を優先する」、「Win-Winを考える」、「理解しないと理解されない」、「相乗効果を狙う」、「刃を研ぐ」です。これらの習慣について、丁寧に解説し、480ページも超えています。例えば、「刃を研ぐ」については、人間の4つの能力である肉体・知性・精神・社会性を高める意味をして、バランスのとれた自己再生の習慣を養うことを指します。非常に有名な本で、全世界での販売数は3000万冊を超え、ビジネスのみならず、家庭や友人関係にも役立つ「成功への指南書」です。

呉本 堯 (情報メディア工学科)

『**HARD THINGS 答えがない難問と困難にきみはどう立ち向かうか**』 ベン・ホロウィッツ /著 日経BP社 /刊 発行年 2015.4

335.13

H 89

配架場所：4階

ベンチャー企業に関わる書籍の多くが成功物語であるのに対して、この本はベン・ホロウィッツが有名企業のCEOとして実際に経験したHard Thing (困難なこと) が数多く描かれています。これから社会人になる学生の皆さんにとって、学生と社会人の悩みの違いについて知るのに役立つと思います。私自身もベンチャー企業でこの本に書かれているような目に何度も遭いました (残念ながら私は凡人なので、うまく切り抜けることはできませんでした)。特に困難な決断を下すときに必要な心構えなどは参考になります。

橋浦 弘明 (データサイエンス学科)

『**「京町家カルテ」が解く 京都人が知らない京町家の世界**』 大場 修 /著 淡交社 /刊 発行年 2019.10

521.86

O 11

配架場所：6階

町家といえば、京都を思い浮かべる方が多いでしょう。「京町家」という響きからは、何か特別なもので上品かつ繊細な町家のイメージが湧いてきます。では、京町家とは実際にはどのような特徴があるのでしょうか。京町家に限らず、町家の特徴は時代や地域によって異なる場合が多いです。本書は、「京町家カルテ」という京都の町家の履歴や特徴、現状を診断する事業からみえてきた多種多様な京町家の魅力を紹介しています。まだ収束がみえないコロナ禍ですが、本書を手にとって京都の町を歩いてみてはいかがでしょうか。

野口 憲治 (建築学科)

『**自分の小さな「箱」から脱出する方法**』 アービンジャー・インスティテュート /著 大和書房 /刊 発行年 2006.11

361.4

A 67

配架場所：4階

自分は完璧だと思っている管理職のトムが、上司のバドから業績アップのために人間関係の講義をうけるといふ対話形式の本書。著者のいう「箱」に入ることは、会社やビジネスに限らず、親子関係や運転中の他の運転手へのいらつきなどにも共通する問題だという。誰もが「あるある!」と思うような事例も挙げられるので自分事として捉えやすいように思う。誰とでもうまくいくコミュニケーションの方法ではないだろうが、例えうまくいかなかったとしても、自分はどうすべきかを考える拠り所となる。新年度、新しい人間関係の始まりに、オススメです。

齋藤 早紀子 (共通教育学群)

ライブラリーカフェを開催しました。

2022年12月22日(木) ブックラウンジA

第16回ライブラリーカフェでは、ロボティクス学科の中里裕一先生から「AIとロボット、心の問題」についてお話をいただきました。参加者は75名で、大勢の方に来場いただきました。また、会場には中里先生が開発されたヒューマノイドロボット「ニコット」も登場。ピンクのボディが参加者の目を引いていました。

中里先生とナビゲーターの共通教育学群・佐藤杉弥先生の軽快なやり取りや、先生方から参加者に質問を投げかける場面もあり、大いに盛り上がりました。



「館内利用時のおねがい」

- ・マスクの着用は、学内のルールに従いましょう。(詳しくは、日工大サポータルなどをご確認ください。)
- ・手に取った本は、書架に戻さず「返本台」に置きましょう。
- ・手指の消毒と検温に、ご協力をお願いします。



返本台



ご協力をお願い致します。



手指の消毒

ライブラリーサポーターを募集しています。

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いして下さる方を募集します。本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方など、たくさんのご応募お待ちしております。

応募資格: 本学に在籍する学部生・院生(学科・学年不問) 無償ボランティアでの活動となります。

活動期間: 年度単位。月1回程度のミーティング。
イベントや作業中はその都度集まります。

活動内容: ライブラリーカフェ等イベントの企画、及び運営
LCセンターの活動への提言、選書ツアーへの参加

応募方法: LCセンターにて配布の応募用紙を2Fカウンターに提出。



ミーティング中



Twitterはじめました。
フォローお待ちしております。
(QRコードからアクセスしてください)



『青塔』春号を発行しました。

春号は、大学生活や研究テーマを中心に、主に退任の先生方にご寄稿いただきました。

LCセンター内で配布しています。
ご自由にお持ちください。
リポジトリでも公開中です。

特集展示

場所: LCセンター2階 特集展示架

4/11(火) ~ 5/12(金) 「新生活特集」

新入生・在校生に大学生活で役立つ図書を展示します。

5/15(月) ~ 6/10(金) 「先生と先輩のすすめる本」

選書ツアーと250文字ブックレビューの図書を展示します。

開館カレンダー (変更になる場合があります。)

2023年 4月 April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月 May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月 June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月 July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

通常開館日	9:00-20:30	休館日	日曜・祝祭日・本学休業日	短縮開館日	9:00-17:00	変更開館日	状況により変更
-------	------------	-----	--------------	-------	------------	-------	---------